

プログラム責任者からのメッセージ



麻酔科教授 河野 崇

超高齢化社会の到来は、高齢者やハイリスク患者の手術を爆発的に増加させただけでなく、安全で質の高い周術期管理を医療従事者に強く求める結果となりました。新専門医制度が開始されましたが、根幹となる基本的な研修医制度は長年培ってきた経験ののっとり、自負できるプログラムを組んでいます。ハイブリット手術可能な新手術室と最新のICUでの研修は、一貫した周術期管理の体験のみならず、集中治療および救急医療の研修にも最適です。

世界に向けた臨床研究、基礎研究にも素晴らしい成果を挙げている当教室での研修は、治療だけでなく研究発表や論文作成にも積極的です。龍馬を育てた土佐の地で麻酔科研修を一緒にがんばりましょう。

プログラムの特色

麻酔管理を学ぶことができるだけでなく、集中治療、ペインクリニック、緩和ケアといった麻酔科関連領域の専門知識と技量を修得することが可能です。専門研修基幹施設である高知大学医学部附属病院、専門研修連携施設である県立幡多けんみん病院、高知赤十字病院、国立病院機構高知病院、広島市立広島市民病院などそれぞれ特色のある各病院において、個人の将来のビジョンに合わせた研修ができるように組み立てることが可能です。

連携施設名等

施設名	指導医数	専門分野・特色	麻酔科管理症例数	
基幹施設 高知大学医学部附属病院	4名	麻酔、集中治療、ペインクリニック、緩和医療	3,578	
連携施設	県立あき総合病院	1名	麻酔	490
	高知赤十字病院	3名	麻酔、集中治療、救急	2,864
	県立幡多けんみん病院	1名	麻酔、集中治療、救急	1,396
	広島市立広島市民病院	13名	麻酔、集中治療	7,474
	国立病院機構高知病院	2名	麻酔	1,861
四国こどもとおとなの医療センター	3名	麻酔、緩和医療	2,774	

専門医 週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土	日
午前	集中治療室	手術室	手術室	手術室	手術室	休み	休み
午後	集中治療室	手術室	手術室	休み	手術室	休み	休み
当直			当直				

専門医取得までのタイムスケジュール

- 専門研修 1年目** 手術麻酔に必要な基本的な手技と専門知識を修得し、ASA1~2の患者さんの通常の定時手術に対して、指導医の指導のもと、安全に周術期管理を行うことができる。
- 専門研修 2年目** 1年目で修得した技能、知識をさらに発展させ、全身状態の悪いASA3の患者さんの周術期管理やASA1~2の緊急手術の周術期管理を、指導医の指導のもと、安全に行うことができる。
- 専門研修 3年目** 心臓外科手術、胸部外科手術、脳神経外科手術、帝王切開手術、小児手術などを経験し、さまざまな特殊症例の周術期管理を指導医のもと、安全に行うことができる。また、ペインクリニック、集中治療、救急医療など関連領域の臨床に携わり、知識・技能を修得する。
- 専門研修 4年目** 3年目の経験をさらに発展させ、さまざまな症例の周術期管理を安全に行うことができる。基本的にトラブルのない症例は一人で周術期管理ができるが、難易度の高い症例、緊急時などは適切に上級医をコールして、患者さんの安全を守ることができる。

主要症例と実績数

麻酔科管理症例数 / 9,268症例

	本プログラム分
● 小児(6歳未満)の麻酔	268症例
● 帝王切開の麻酔	448症例
● 心臓血管手術の麻酔(胸部大動脈手術を含む)	206症例
● 胸部外科手術の麻酔	387症例
● 脳神経外科手術の麻酔	313症例

取得可能専門医

● 麻酔科専門医

- 日本集中治療医学会専門医 ● 日本ペインクリニック学会専門医 ● 日本周術期経食道心エコー(JB-POT)認定
- 日本心臓血管麻酔学会心臓血管麻酔専門医 ● 日本小児麻酔学会認定医 ● 日本区域麻酔学会認定医
- 日本緩和医療学会専門医

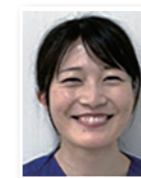
指導医の声



講師 勝又 祥文

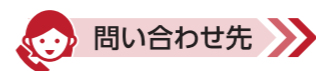
当科では幅広い麻酔症例を経験できることはもちろん、高齢化先進県ゆえの重症・困難症例の周術期管理を通して即戦力のある麻酔科専門医を育成できる環境にあります。また、集中治療医学・ペインクリニック・緩和医療などのサブスペシャリティ領域の重点的な研修体制も整っています。さらに大学病院ならではの、最先端の基礎研究や臨床研究活動を通じて、国際感覚を学びと共に学術的にも医学に貢献することができます。

先輩の声



医員(レジデント) 小松 明日香

卒後4年目、麻酔科専攻医2年目の小松明日香と申します。初期研修を進める中で全身管理に興味を持つようになりました。様々な科、病院を見学しましたが、高知大学麻酔科を研修した際に、麻酔領域だけでなく、集中治療領域などサブスペシャリティ領域まで学べること、また指導医の先生方の手厚い指導を受けられる環境に惹かれ研修することを決めました。また国際学会での発表や基礎研究も行うことができ、田舎の大学ではありますが、世界に向けた勉強もできます。まだ学生、研修医で自分の将来が決まっていないう、麻酔・集中治療・ペイン・緩和に興味のある方、皆さん是非一度見学、研修に来ていただければと思います。お会いできる日を楽しみにしています。



問い合わせ先

- 教室名 / 麻酔科学・集中治療医学
- 電話 / 088-880-2471
- 担当者名 / 勝又 祥文
- メール / im33@kochi-u.ac.jp